

新曽氷川神社夫婦柿の柵整備

令和5年度文化財保存事業費補助金による新曽氷川神社夫婦柿の柵の整備を行った。

1 柵設置の経緯

平成23年度 生涯学習課予算で、夫婦柿の保護柵の設置を行う。

令和4年度 防火査察のときに新曽氷川神社総代熊木氏から柵が老朽化していると伝えられる。確認したところ、木製の柵が腐っており、倒壊の可能性が高いことが判明。(写真1)

生涯学習課で対応を協議し、保護柵は生涯学習課が設置したものであるが、今後は文化財保存事業費補助金を活用し新曽氷川神社が整備を行うように伝える。

令和5年度 郷土博物館で令和5年5月24日に柵を撤去。(写真2～3)

令和5年7月上旬に保護柵が完成する。(写真5)

2 状況写真



写真1 撤去前状況



写真2 撤去作業



写真3 撤去終了



写真4 柵設置後